

結いだより

レポート

いい会社訪問[®]

ヤマトホールディングス



取材のひとつ

ダイニチ工業訪問記

NISA特設ページを公開しました

「結い 2101」運用報告会のご案内

REPORT レポート

いい会社訪問®

ヤマトホールディングス

2023年8月30日(水)に、受益者の皆様と投資先の「いい会社」であるヤマトホールディングスの施設へ訪問しました。午前は羽田クロノゲート見学コース(物流拠点)、午後はヤマトグループ歴史館クロネコヤマトミュージアムを見学しました。



突然ですが、
ここで1問
クイズです!

Q. ヤマトグループが
1年間にとどける荷物の数は?

A. 10億個 B. 18億個 C. 23億個
(答えは、後半の記事の中に記載されています。)

01 羽田クロノゲート



羽田クロノゲートは、「羽田」という立地を活かした陸・海・空の「スピード輸送ネットワーク」と高度な「付加価値機能」を一体化した日本最大級の物流ターミナルです。物流ターミナルでは、営業所で集荷した荷物を集め、それらの荷物を行き先ごとに機械などで仕分けをし、仕分けが終わったものを同じ方面行きの大型トラックに載せ、配達先の最寄りのターミナルまで輸送しています。今回の見学の際は、実際に荷物が目の前を流れていく様子を空中回廊から見る事ができました。機械が行き先ごとに仕分けをしていく様子を釘付けになって見ながら、その仕組みについて解説いただきました。

羽田クロノゲートでは、いろいろなサービスを「付加価値」として付け加えることで、今までになかった新しいサービスを私たちに届けてくれています。さて、その「付加価値」とは何かイメージできますか?実は、家電の修理や病院で使う手術用の道具の洗浄・点検等を、この羽田クロノゲートでおこなっています。例えば、家電の修理が必要になったときは、運送会社に家電を自宅まで取りに来てもらい、メーカーの修理工場で修理して、また自宅に

戻ってくるという流れが一般的ですね。運送会社とメーカーを経由するため、修理の終わった家電が手元に戻るまで、時間がかかります。その流れに、同社の付加価値サービスを加え、壊れた家電を羽田クロノゲート内で専門的な研修を受けたヤマトグループの社員さんがメーカーの代わりに修理して、いち早くお客様へお届けすることができるようになりました。宅急便ネットワークが全国にあるヤマトグループさんだからこそ、実現できるサービスです。

02 クロネコヤマトミュージアム

ヤマトグループが2019年11月29日に創業100周年を迎えたことを記念して設立し、同グループの100年の歴史が展示されています。展示の方法は様々で、シアターで同グループの物語を映像で楽しんだり、当時の営業所の再現や宣伝広告物などを見たりしました。



また、宅急便体験コーナーでは、制服を着たり、積みつけ体験ではゲーム感覚で宅急便が届くまでの仕組みが学べたり、さらには実際

に使用されていた便利な機能や安全のための工夫が詰まった宅急便集配車のウォークスルー車に乗り込み、内部を見学しました。同グループの歴史だけではなく、日本の歴史と一緒に振り返ることができる展示スペースもあり、お子さんが日本の歴史について、親御さんへ質問している姿も親子参加のよさでもあったと感じました。



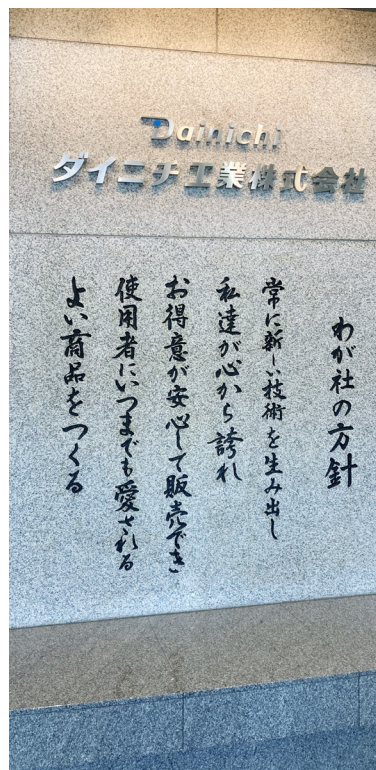
私たちの生活には、あって当たり前になっている荷物の配達ですが、同グループが日本で初めて宅急便を開始したのが約50年前でした。宅急便開始初日は荷物が11個しか集まらなかったようですが、現在では年間約23億個もの荷物が集まるようになりました。50年前には今日配達した荷物が翌日には届くということが驚きだった世の中も、今では当たり前になり、そうした背景には同グループの発展が大きく後押し

したとを感じる見学でした。クイズの答えは見つかりましたか?正解は、C.23億個です。一般的なサイズのミカン箱を23億個積み上げると、なんと月までとどいてしまう距離になるそうです。今回ご紹介した両施設は、一般の方も見学することができます。日程が合わず参加できなかった方も、ぜひ足を運んでみてください。なお、羽田クロノゲートのみ、見学の際は予約が必要です。(投信企画部 ならちゃん)

COLUMN

取材のひとコマ

ダイニチ工業 訪問記



1 | 2
|
3

1/ 本社屋入口に掲げられた経営理念「わが社の方針」

2/ 構内道路の立ち位置を示すマーク

3/ 在庫が保管されている倉庫
(8月は最も在庫が多い時期です)

「わが社の方針」のお出迎え

8月下旬、新潟市に本社を置くダイニチ工業さんに伺いました。新潟市は1ヵ月ほど晴天と猛暑が続き、田んぼの水不足が地域ニュースで報じられていました。新潟駅からダイニチ工業さんの本社までは車で約30分。住宅街を抜けて田園風景が徐々に広がってきたところで到着しました。本社屋の入口で目にとまったのは、同社の企業理念の「わが社の方針」です。毎朝の役職員全員でおこなうルーティンとして、ラジオ体操で気持ちを高めたあとに、社歌とともにこの「わが社の方針」を唱和しているそうです。構内の道路の等間隔のマークは、毎朝の立ち位置となる目印であるとお聞きしました。マークを見てみると、毎朝の活気あふれる光景が思い浮かびました。

自社のこだわりが詰まった商品でのおもてなし

取材の前に、4ヶ月前に発売されたコーヒー豆焙煎機「MR-F60A」で焙煎した豆で淹れたコーヒーを振る舞っていただきました。コーヒー機器では2000年以來の新商品で、ダイニチ工業さんのコア技術である「熱」と「風」のノウハウとこだわりが存分に詰まっています。渦状に吹き上がる熱風でムラを少なく焙煎することができ、開発担当者曰く、「もっと多くの方に焙煎の魅力を感じてほしい」とのこと。深い味わいでとても美味しくいただきました。

「らしさ」が随所に見える工場

本社屋に隣接する工場では、主に冬に活躍する家庭用石油ファンヒーターや加湿器が続々と生産され、在庫として保管されていました。季節性商品でありながら、1年を通じて生産することは在庫を抱えるというデメリットがありますが、協力工場の経営が安定するというメリットの方が勝るとのことです。協力工場を含めた「仲間」たちが安心して生活できることを考えているからこそその生産体制です。吉井社長からも「仲間たちの暮らしを守るためにもメーカーであることにこだわり、よい商品を生み出して社会に貢献したい」と伺いました。

また、障碍をお持ちの従業員も、生産工程の中で他の従業員と一緒にヒーターの検査業務を担当するなど、役割を持って働いていました。「定年まで勤める方が多く、親御さんにも安心してもらえる。」と説明をいただいた担当者の頬が緩みました。ここにもステークホルダーを大切にしているダイニチ工業さん「らしさ」を感じました。

最後に

取材を通じて、社員の皆さんが目合わせて会釈をしてくださったことが印象的でした。「仲間」を想う姿勢を持ち続けるダイニチ工業さんをこれからも応援していきます。

(資産運用部 野田)



コーヒー豆焙煎機「MR-F60A」

新NISA特設ページを 公開しました

2023年10月に来年から始まる新しいNISA (以下:新NISA)の開設申込の受付が始まることをうけ、新NISAの特設ページを公開しました。

<https://www.kamakuraim.jp/nisa/>

特設ページは
こちら



■ 特設ページについて

このページでは、鎌倉投信の公式“鳥”社員のふくまる先生に、どこよりも分かりやすく簡潔にNISAを解説してもらいました。

「NISAってそもそも何?」という投資初心者の方々にむけて、NISAのきほんの「き」からNISA口座の開設方法、新NISAのポイントや活用イメージ、また、鎌倉投信や「結い2101」の魅力などを掲載しています。

皆様の疑問解消に活用いただくとともに、身の回りでNISAに興味がある方がいましたら、ぜひこのページを紹介していただけると嬉しいです。



ふくまる先生

投資初心者に寄り添い、投資にまつわる様々な疑問や不安を解消します。

名前の由来: 福(ふく)を呼ぶフクロウ、丸(まる)付けが好き

趣味: 鎌倉投信のロゴマークにある3つの「わ」の輪投げ

第14回「結い2101」受益者総会®へ 参加いただいた皆様へ

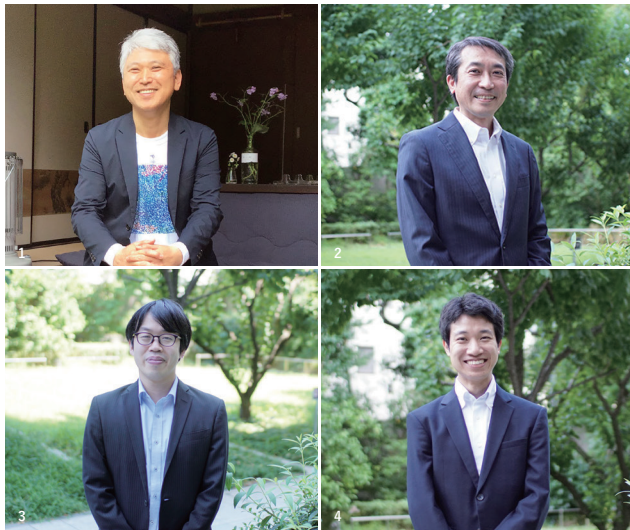
9月23日(土)に「結い2101」受益者総会を無事に開催することができました。会場・オンライン参加合わせて約1,100名のお申込をいただき、本当にありがとうございました。

また、当日ボランティアとしてお手伝いいただいた受益者の皆様も、ありがとうございました。一緒に会を盛り上げていただいたことに、感謝いたします。

受益者の皆様、投資先の「いい会社」、そして「結い2101」の運用・販売会社である鎌倉投信が一堂に会する、年に1度の機会はいかがでしたか? 投資をしているお金がどのような会社をととして、社会にどう貢献しているのかを実感いただける場になっていたら幸いです。

また皆様にお会いできる日を、社員一同楽しみにしています。





2023年11月開催

「結い2101」運用報告会のご案内

登壇者

1	2	1/ 鎌倉投信株式会社 代表取締役社長	2/ 鎌倉投信株式会社 取締役 資産運用部長 ファンドマネージャー
3	4	鎌田 恭幸	五十嵐 和人
		3/ 鎌倉投信株式会社 資産運用部 ファンドマネージャー	4/ 鎌倉投信株式会社 資産運用部 ファンドマネージャー
		長田 陽平	野田 圭祐

開催日時

オンライン開催 | Zoomウェビナー (定員:各回500名)

11月8日(水) 19:00 ~ 20:30 / 11月11日(土) 10:00 ~ 11:30

会場開催 |

福岡 (定員: 60名) ※福岡開催の登壇は、社長の鎌田のみとなります。

11月4日(土) 13:00~14:30

東京 (定員: 100名)

11月18日(土) 10:00 ~ 11:30

大阪 (定員: 70名)

11月25日(土) 14:00 ~ 15:30

詳細・申込は
こちら



今秋の運用報告会は、オンライン配信に加え、東京と大阪で会場開催もします。直接、社長の鎌田や運用担当者からお伝えしますので、会場がお近くの方はぜひお越しください。

当日は、「結い2101」の運用実績の説明に加え、今年度に新規に投資を開始した東京応化工業株式会社(6月開示)と、三洋貿易株式会社(7月開示)への投資理由についてもお話します。

質疑応答の時間も設けていますので、時間の許す限りその場で質問にお答えします! 皆様のご参加をお待ちしています。

「結い2101」運用報告 資産形成

September 9月

2023年9月の日本株式市場

9月の日本株市場は下落しました。月前半は、中国政府機関での米国通信機器の使用制限報道を受け、米中対立懸念から下落する場面もありましたが、中国製造業PMI(購買担当者景気指数)の改善を受けて中国の景気減速懸念が後退したほか、岸田第2次改造内閣による政策期待や衆議院の解散・総選挙観測から上昇しました。しかしながら、月後半に入ると、米連邦準備理事会(FRB)の金融引締め長期化観測への警戒や、米連邦予算の成立が難航し、政府機関閉鎖に対する懸念が高まり下落しました。TOPIX(東証株価指数)は前月末比で0.4%、TOPIX Small(小型株指数)は同0.7%それぞれ下落しました。業種別では、鉱業、銀行業、石油・石炭製品などが上昇した一方、精密機器、サービス業、空運業などが下落しました。

2023年9月の「結い2101」

「結い2101」の9月末の基準価額は前月末比で1.4%下落し、20,930円となりました。好業績や株主還元の強化などが評価された「未来工業」や、通期業績予想を上方修正した「萩原工業」等が上昇した一方、コロナ禍で人気が過熱したキャンプ需要の減退影響を受けている「スノーピーク」や、原油高による原料価格の上昇が懸念された「エフピコ」等が下落しました。

投資先数は、新規に1社投資したことにより前月末から1社増えて72社となりました(開示基準に達していない投資先は1社)。株式組入比率は、投資先企業の株価下落により前月末から小幅に下落し、54.5%となりました。債券組入比率は、前月末と変わらず2.0%です。



長田 陽平

資産運用部

ファンドマネージャー

2013年総合リース会社に入社。資金調達や決算業務を経験した後、プロジェクトファイナンス等のフロント業務に携わる。2020年10月に鎌倉投信に入社。東京生まれ、千葉育ち。

「結い 2101」運用状況（月次） 基準日：2023年9月末日

運用方針

「結い 2101」は、投資家の長期的な資産形成と社会の持続的発展に貢献するために、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、国内を中心に、社会との調和の上に発展する次のような企業の株式に投資することにより運用をおこなうことを基本とします。

これからの日本に必要とされる企業

顧客・消費者、社員とその家族、取引先、地域、自然・環境、株主等を大切にし、持続的で豊かな社会を醸成できる企業

このような企業を投資先の「いい会社」として選定するため、次のように「人・共生・匠」というテーマで評価しています。



優れた企業文化を持ち、人財を活かす企業



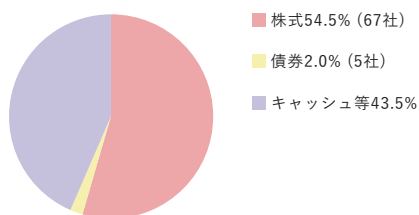
循環型社会を創る企業



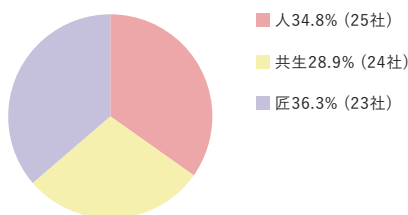
日本の匠な技術、感動的なサービスを提供する企業

信託財産の状況（比率は時価ベース）

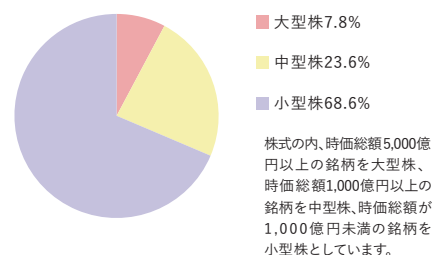
ポートフォリオの資産構成比



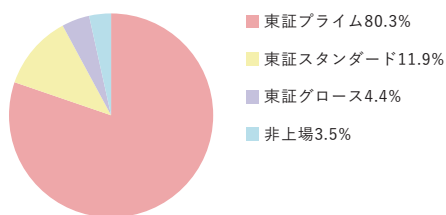
投資先のテーマ別構成比



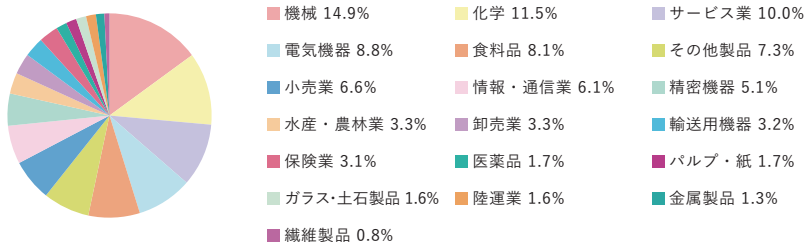
株式の規模別構成比



有価証券の市場別構成比



投資先の業種別構成比



開示基準に達した新規投資銘柄の開示（2023年9月末日時点） 当月は、開示可能な組入れ比率に達した投資先はありません。

投資先企業上位10社

コード	会社名	テーマ	純資産総額比	鎌倉投信の視点
7931	未来工業	人	1.1%	社員一人ひとりが、「常に考える」、いい会社
7856	萩原工業	人	1.0%	社員の雇用と生活を第一に考え、人を大切にする、いい会社
6856	堀場製作所	匠	1.0%	「はかる」を軸に技術発展を支える、いい会社
6785	鈴木	匠	1.0%	「精密金型技術」を基盤としたモノづくり企業
6432	竹内製作所	匠	1.0%	世界のニーズを具現化する、いい会社
6278	ユニオンツール	匠	1.0%	髪の毛よりも細いドリルを創る技術力の、いい会社
6999	K O A	共生	1.0%	地球のことを真剣に考える、いい会社
6455	モリタホールディングス	匠	1.0%	消防技術で安全な社会づくりに貢献する、いい会社
6823	リオン	匠	1.0%	聴こえの不自由な人へ音を届ける、いい会社
7740	タムロン	匠	1.0%	ファンの多いニッチな、いい会社



投資先の「いい会社」



各「いい会社」への投資理由等は、鎌倉投信のホームページで紹介しています。『鎌倉投信 いい会社』で検索！是非ご覧ください♪



等金額投資をしているため基本的に投資先の構成比は同一ですが、時価変動等により基準構成比を大きく上回っていないかを確認するための参考として組入上位10社を表示しています。

概況

基準価額 20,930円

純資産総額 48,996百万円

顧客数 22,078人

基準価額とは、投資信託の純資産総額を総口数で割ったもので、1万口あたりの時価（評価額）で表示します。基準価額は主に、組み入れ有価証券等の価格の上下動によって変動します。

純資産総額とは、投資信託の信託財産を時価で評価した資産総額から負債総額を控除した金額のことです。この純資産総額は主に、①皆様の設定解約と②組み入れ会社の株価等の上下動によって変動します。

※純資産総額の百万円未満は切り捨てて表示しています。

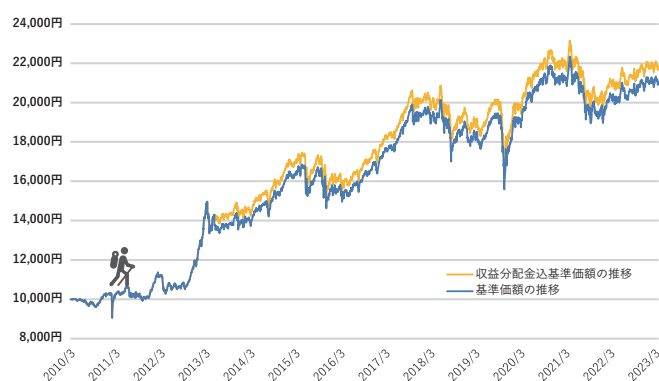
うち「積立購入」を選択されている顧客数11,474人

運用パフォーマンス

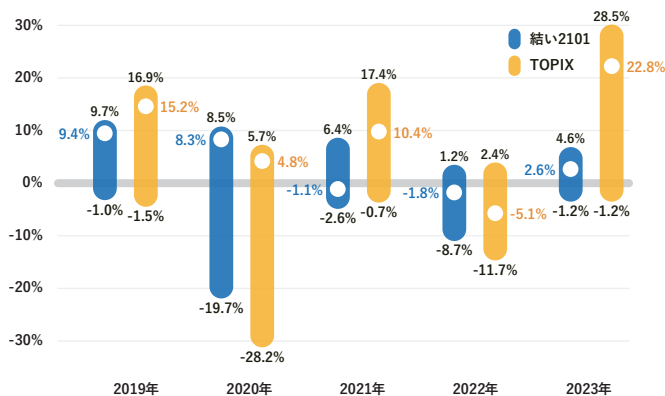
運用成績 ※1

	設定来	10年	5年	3年	1年	1ヵ月
リターン (期間率)	116.9%	51.7%	4.3%	3.0%	4.9%	-1.4%
			10年	5年	結い 2101の目標 (信託報酬控除後)	
年率換算リターン (A)		4.3%	0.8%	4%以上		
年率換算リスク (B)		8.1%	9.5%	10%以内		
シャープレシオ (A)÷(B)		0.53	0.09	0.4以上		

基準価額の推移 ※2



各年の収益率 ※3



収益分配金の実績 ※4

収益分配金とは、ファンド決算の際に、運用を通じて得た収益の一部をお客様に分配するものです。分配をおこなった場合は、決算日の基準価額が1万口あたり分配金額だけ下がります。「結い 2101」は自動的に分配金相当額を分配後の基準価額で再投資する仕組み(分配再投資専用)になっています。

第4期	2013年7月19日	500円
	...	
第12期	2021年7月19日	0円
第13期	2022年7月19日	0円
第14期	2023年7月19日	0円

設定来合計 500円

設定日：2010年3月29日	信託期間：無期限	決算日：毎年7月19日(休業日の場合は翌営業日)
----------------	----------	--------------------------

※1 運用成績について

- リターン・リスクは、支払済み収益分配金(税引前)を再投資した場合の分配金込の数値です。実際の個別のお客様の収益率とは異なります。
- 年率換算リターンとは、直近5年間または10年間の収益分配金込基準価額の騰落率を年率換算で表示したものです。
- 年率換算リスクとは、直近5年間または10年間の収益分配金込基準価額の月次騰落率の1標準偏差を年率換算で表示したものです。
- シャープレシオとは、年率換算リターンの値を年率換算リスクの値で除したものです。リスク1単位あたりのリターンの大きさを表し、一般的に、運用の効率性を測ることができるといわれています。
- 「結い 2101」の目標リターンは、あくまでも目標であり、将来のパフォーマンスを保障するものではありません。

※2 基準価額の推移について

- 「基準価額の推移」や「収益分配金込基準価額の推移」は、「結い 2101」の信託報酬率1.10%(年率・税込)を控除後のものです。
- 「基準価額の推移」や「収益分配金込基準価額の推移」は、過去の実績を示したものであり、将来の成果を保障するものではありません。
- 「収益分配金込基準価額」とは、収益分配を実施しなかった(=収益分配金を非課税で口数を増やさず再投資した)ものとして計算した基準価額に相当する値で、当社が算出しています。

※3 各年の収益率について

- 「結い 2101」はTOPIX等をベンチマークとした運用ではありませんが、国内株式市場との連動性の程度を確認するため、参考としてTOPIX指数の収益率を掲載しています。
- 青色の棒グラフは、各年内の基準価額の最大値(年初来高値、日次ベース)、最小値(年初来安値、日次ベース)、および各年末の基準価額を、各前年末の基準価額と比較した場合の収益率を表しています。
- 黄色の棒グラフは、各年内のTOPIXの最大値(年初来高値、日次ベース)、最小値(年初来安値、日次ベース)、および各年末のTOPIXを、各前年末のTOPIXと比較した場合の収益率を表しています。

※4 収益分配金の実績について

- 分配金額は1万口あたりの金額です。
- 分配金は過去の実績であり将来の成果を保障するものではありません。

各種NISA口座に関する手続きのご案内

2019年
購入

一般NISA口座残高の非課税期間終了について

対象の残高（一般NISA・ジュニアNISA）をお持ちの方には、2023年10月中旬頃に「非課税期間終了のご案内」を送付予定です。

2019年に一般NISA口座で購入された残高は、2023年12月末に非課税期間が終了します。

非課税期間終了時の取扱いは、次の01 or 02のいずれかとなります。

なお、2024年1月から始まる新NISAへの移管（ロールオーバー）はできません。

01 / 課税口座（特定口座または一般口座）に移管…手続不要 2023年12月末の評価額で取得したものとみなし、課税口座へ移管します。

02 / 非課税期間内に解約（換金）…解約注文期限2023年12月25日（月）15時までの申込分 ※受渡日が年内に到来するように解約を申込ください。

ジュニアNISA 制度終了に伴う手続きについて

2023年12月末をもってジュニアNISA制度は終了し、2024年以降、新規購入はできません。

ジュニアNISAの対象となる取引

■スポット購入

2023年12月27日申込分まで（受渡日12月29日）

■積立購入

2023年11月引落分まで（引落日11月27日、受渡日12月6日）

※2023年12月引落分からは課税口座での購入。

課税口座での積立購入を希望しない場合は、以下の期日までに積立サービス利用中止をおこなってください。

電話：2023年12月8日（金）

書面：2023年11月30日（木）当社必着

My 鎌倉倶楽部（WEB）：2023年12月10日（日）

ジュニアNISA口座で購入した残高の

2024年以降の取扱い

※2024年1月から始まる新NISAへの移管（ロールオーバー）はできません。

■非課税期間終了年の翌年1月1日時点で 17歳以下のお客様

ジュニアNISA口座で保有している残高は「継続管理勘定」へ自動的に移管（ロールオーバー）され、1月1日において18歳である年の前年末まで引き続き非課税で保有することができます。

■非課税期間終了年の翌年1月1日時点で 18歳以上のお客様

ジュニアNISA口座（または継続管理勘定）で保有している残高は課税口座に移管されます。

詳細はこちら



「積立サービス」取引スケジュール

金額変更・中止締切日※1	引落日※2	入金日※3	約定日※4	受渡日※5
10月10日	10月27日	11月6日	11月7日	11月8日

※1 毎月10日（休日の場合は前営業日）：この日に受付した分までが当月引落より適用されます。締切日を過ぎますと、当月の引落および引落資金での投資信託購入がおこなわれません。解約（換金）を希望される方は、受渡日以後に残高の解約（換金）をしてください。

※2 毎月27日（休日の場合は翌営業日）：お客様が指定した金融機関の口座から購入額を引き落とします。

※3 引落日の5営業日後：収納代会社を通して購入額が当社に入金されます。

※4 引落日の6営業日後：この日の基準価格で購入します。

※5 引落日の7営業日後：この日に取引報告書を交付します。

本資料は、鎌倉投信によって作成された、投資家向けの情報提供を目的としたもので、投資信託販売用資料ではありません。

<資産運用に関する注意事項>

投資信託のお申し込みの際には、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願いいたします。

◆投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。

また、「結い2101」は、投資者保護基金の保護対象でもありません。

◆投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。

◆本資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。

また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。

◆本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。

また、本資料は、鎌倉投信が信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

◆本資料の利用権は、鎌倉投信に帰属します。

◆「結い2101」をご購入の際は、投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面および金融サービスの提供に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。

◆「結い2101」の投資信託説明書（交付目論見書）については、鎌倉投信までお問い合わせください。

<苦情処理措置および紛争解決措置について>

鎌倉投信は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

（連絡先：0120-64-5005）を利用することにより金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社：金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長（金商）第2293号

加入協会：一般社団法人 投資信託協会 一般社団法人 日本投資顧問業協会 一般社団法人 第二種金融商品取引業協会